

12月定例市議会は4日から始まります

14人の議員が一般質問を通告

12月定例市議会は4日開会し、寄付による市道路線の認定、テラス沼田への移転にともなう新庁舎用の机、椅子、カウンター、キャビネット、ロッカーなどの庁用備品などの購入契約、庁舎等複合施設整備改修工事の請負契約の変更、平成30年度一般会計補正予算（第6号）など28件の議案が市長から提案され、審議されます。

一般質問は、6日、7日、10日、11日の4日間で、14人がおこないます。（1日4人の議員がおこないます）

大東議員の一般質問

- 1, 新年度予算編成について
- 2, 防災のまちづくりについて
- 3, 奨学金について



※大東議員の一般質問は、11日の午前11時15分ごろからです。

テラス沼田整備事業で2億9,409万円の工事費を追加

テラス沼田整備事業に2億9,409万円を追加する、一般会計補正予算（第5号）を審議した臨時市議会が、11月22日に開かれました。



日本共産党市議団は、これまでに追加工事の内容が市民にも議会にも知らされてこなかったこと、財政課との協議も充分おこなわれず、計画的な財政運営がおこなわれていないことなどの問題点を指摘し反対しましたが、補正予算は賛成多数で可決されました。

地域主体の被害対策 追い払い 捕獲 防護

伊賀市の有害鳥獣対策の大きな特徴は、地域が主体となって追い払い、捕獲、防護に取り組むことによって、大きな成果を上げ、被害を激減させていることです。

とりわけサルについては、集落からサルが逃げるまで集団で追い払い、サルに恐怖感を覚えさせ、遠隔監視・操作ができる移動可能な大型捕獲檻を設置し、一度に多頭数を捕獲する、支柱に電気を通す多獣種防護柵（おじろ用心棒）の設置で侵入を防いでいました。

地域が主体となり、追い払い、捕獲、防護対策に取り組めば、被害を大きく減らすことが証明されていました。

昭和村議選 林幸司議員が無投票で再選

11月27日告示された昭和村議選は、立候補を届け出たのが9人（現職7人、新人2人）だったため、日本共産党の林幸司議員は無投票で再選を果たしました。



林議員は当選後、「国保税の引き下げや給食費の無料化、乗り合いタクシーの運行など、村民のくらしを支える村政実現に全力で頑張ります」と語りました。

2018年12月30日

NO. 588

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料

こんにちは 大東のぶゆき です

こんにちは。外国人労働者の受け入れ拡大にむけ、新たな残留資格を設けることなどを柱にした出入国管理法改定案の国会審議が緊迫するなか、外国人労働者の人権を踏みにじる過酷な働き方が横行している実態が明らかになりました。

入管改定法案は「特定技能」という資格を新設して、「人手不足」とされる業種や分野の仕事に外国人労働者に担わせるというものです。具体的な業種名や受け入れ規模、人数が明記されていないなど、そもそも法案として体をなさない「欠陥法」です。

「特定技能」の資格を得る人の5〜6割が技能実習生からなると法務省は見込んでいますが、「失踪」した技能実習生は昨年7089人にのぼり、低賃金で長時間働かされている劣悪な実態を放置したまま新資格「特定技能」を継ぎ足しても、外国人労働者の人権や生活が守られるはずもなく、外国人労働者を酷使する制度を温存・拡大する法案の成立は断念するべきです。



続ぶらり散歩 めまた道 白沢町あれこれ 特別編 その四十

観音寺

生枝の観音寺は、天台宗比叡山延暦寺の末寺で、開基は伝承によると天元年間（978～983）に鎮守府将軍の多田満仲と伝えられています。



中興開山は、比叡山の天台座主尊雲法親王に仕えていた栄宗法印で、元弘2年（1332）といわれています。

観音寺には、不動明王を安置した護摩堂があり、役小角（役行者）の像が祀られていたことなどから栄宗法印は、修験者として活動していたと考えられています。

観音寺の正式な名称は「想台山西光院観音寺」で、山号の想台山は、想台山の麓にあることからつけられたものですが、想台山は修験の山（行場）の一つとの伝えもあります。



本堂の前には、市指定重要文化財の灯籠（写真上）があり、元禄4年（1691）に建立されたもので、二親の菩提のため奉納されたものです。

護摩堂の裏には、中興開山の栄宗法印の供養塔である五輪塔（写真左）があります。（市指定重要文化財）

建立は、南北朝時代の文和4年（1355）です。